

2023 年度 事 業 報 告

損保業界に激震が走った「顧客本位の業務運営」に逆行し、大手中古車販売会社による保険金の不正請求と、損害保険大手が企業向け共同保険料を事前に調整していた問題が明らかになった。

また、石川県能登半島で地震が発生し、翌日に日航機と海上保安庁の飛行機事故、北九州市小倉北区魚町で大規模な飲食店火災が発生した。

改めて保険を提案・保全する立場として、業務姿勢が正される事業年度であつた。

2023 年度は、昨年に引続き教育研修事業と公正な市場環境の構築・代理店価値向上策の推進を事業の中心として、支部活動・委員会活動・理事会支部長会議・各種セミナーを、リアルとオンライン（Zoom）を組合せながら活性化を図った。

特に委員会活動では、「なぜ、何のために取組をするのか？」を明確にしたことで組織をリードできた（詳細については次頁以降の活動報告を参照）。

理事会に於いては、2023 年度事業活動の基本方針・定款・規約・会則に則り議論を深め運営した。対外的な活動としては、多岐に渡る諸問題を解決するために、金融庁 監督局保険課を手始めに、財務省 福岡財務支局、日本損害保険協会に「消費者に対して公正公平な保険加入ができる事」を代理店の立場として要望した。

弊会の正会員数については、前年度末が 559 会員で、本年度入会 16 会員、退会 46 会員と 30 会員減の 529 会員となった。退会理由の多くは合併によるもので、更に加速する事が予想されることから、次世代に向けて引続き内部留保に力を入れ、これまで以上に会員の皆さまとの対話を通じて、協会の運営に反映させていけたらと考える。

日本代協事業計画の年間必須目標 2 項目（仲間づくり推進・損害保険大学課程コンサルティングコース受講申込）と自主取組 3 項目を達成し、「ダイヤモンド三冠王」を獲得する事ができた。これも一重に支部長を始め会員の皆さま方の、ご支援ご協力のお陰と感謝する。

《主な行事》

1. 第15回(74)通常総会 及び 総会記念講演 (参加者：295名)
2023年5月26日(金) アークホテルロイヤル福岡天神にてハイブリッドで開催した。

記念講演 「顧客本位の業務運営と保険代理店経営の未来予想図」
講師：遠藤 俊英 氏 (元金融庁長官)
講演後テーマに沿って、遠藤俊英氏と(株)ヒューマン&アソシエイツ
生島 秀一 氏による対談

2. 代理店賠償セミナー2023 (参加者：207名)
2023年9月1日(金) 福岡会場・北九州会場・久留米会場・筑豊会場の4会場に分散してパブリックビューイング方式で開催した。

第1部 保険代理店の賠償責任と最近のトラブル事例
講師：杉山 幹久 氏 (元 Chubb 損害保険(株) 営業開発本部長)

第2部 代理店賠償 そのまんま体験談！
発表者：代理店賠償を利用した福岡県代協会員の体験談2名

第3部 懇親会(各会場にて開催)

3. 新春セミナー2024 (参加者：146名)
2024年1月25日(木) アークホテルロイヤル福岡天神にてハイブリッドで開催した。
「損保業界が今立たされている大きな曲がり角 この先の未来に何を視るか!？」
講師：植村 信保 氏 (福岡大学商学部教授・保険アナリスト)

《日本代協「目指せ、三冠王！」取組状況》

支部長を始め各委員会の皆さまのお陰で、5冠を達成することができた。

中でも「仲間づくり推進」に於いては、2004年(平成16年度)から20年連続して目標達成『V20』を果たすことができた。三冠王の詳細は下記の通り。

- ① 仲間づくり推進、15店入会目標に対し16店の入会。
- ② 損害保険大学課程コンサルティングコース受講者目標、35名に対し48名。
- ③ 「ぼうさい探検隊マップコンクール」提出目標、5団体に対し5団体提出。
- ④ 日本代協アカデミー利用会員数増、目標37店に対し3店増の40店登録。
- ⑤ BCP作成会員、目標196会員に対し208会員が作成済み。

《会議開催状況》

1. 理事会・支部長会議

	会 議 名	開 催 日	開催場所
1	臨時理事会	2023年4月7日	ハイブリッド開催
2	第1回 理事会	2023年4月14日	KKR ホテル 会議室
3	第2回 理事会 ・ 支部長会議	2023年6月28日	ハイブリッド開催
4	第3回 理事会 ・ 支部長会議	2023年8月25日	ホイスネット B 会議室
5	第4回 理事会 ・ 支部長会議	2023年10月20日	ハイブリッド開催
6	臨時理事会	2023年12月4日	ハイブリッド開催
7	第5回 理事会 ・ 支部長会議	2023年12月22日	リファレンス大博多ビル1108
8	第6回 理事会 ・ 支部長会議	2024年2月22日	ホイスネット B 会議室
9	臨時理事会	2024年3月15日	ホイスネット A 会議室

※ 理事会議事録 及び 支部長会議・各委員会開催報告は、福岡県代協HP内の会員専用ページでご確認ください。

尚、ID・PW が不明な場合は、本議案書表紙の裏に記載しています。

2. 会計 及び 業務監査開催状況

	会 議 名	開 催 日	開催場所
1	第1回 会計及び業務監査	2023年7月12日	代協事務局 会議室
2	第2回 会計及び業務監査	2023年10月17日	代協事務局 会議室
3	第3回 会計及び業務監査	2024年1月18日	代協事務局 会議室
4	第4回 会計及び業務監査	2024年4月5日	代協事務局 会議室

※ 会計及び業務監査は、会長・副会長・専務理事・事務局員立会いの下、監事が実施した。

《日本代協行事》

1. 会議

- ① 通常総会 及び 第1回全国会長懇談会に6月16日出席
- ② 第2回全国会長懇談会に9月15日WEB出席
- ③ 第3回全国会長懇談会に12月8日WEB出席
- ④ 臨時総会 及び 第4回全国会長懇談会・金融庁との意見交換会に3月8日出席

2. 第12回 日本代協コンベンション（福岡県代協から15名参加）

2023年11月17日（金）から11月18日（土）グランドニッコー東京台場で開催

第1部 式典・パネルディスカッション・基調講演

第2部 懇親会

第3部 分科会（安東ゼミ・古田土ゼミ・今林ゼミ・鈴木ゼミ）

3. 日本代協九州北ブロック協議会（福岡県・佐賀県・大分県・長崎県）

- ① 第1回九州北ブロック協議会に6月23日リアル出席（大分県大分市）
- ② 第2回九州北ブロック協議会に9月22日WEB出席
- ③ 第3回九州北ブロック協議会に12月15日リアル出席（福岡県福岡市）
- ④ 第4回九州北ブロック協議会に2月22日WEB出席

※ 各議事録は、福岡県代協HP内の会員専用ページでご確認ください。
尚、ID・PWが不明な場合は、本議案書表紙の裏に記載しています。

組織委員会

お客さまに直接接する保険代理業者の業界団体として、「損害保険の普及と一般消費者の利益保護」を図るため地道な活動を続けながら、一定の組織力を保持することができた。

1. 支部活性化については、会員への情報提供・情報共有を考えて、各支部で工夫を凝らしたテーマを選定し運営していただいたおかげで、7支部全ての例会が稼働した。また、支部をまたいで例会参加ができる流れができ、勉強の機会や受講側（会員）の選択肢を増やすことに繋がった。

2. 会員増強と基盤強化については、新入会員増強目標 15 店に対し、16 店加入いただき目標達成ができた。更に 20 年連続会員増強が途絶えることなく達成する事ができたことは、嬉しい限りである。その要因は未加入代理店が代協活動にご参加いただいたり、代協事務局にお問合せいただいたり、保険会社からの紹介、会員からの紹介者などを事務局がリスト化し、組織委員が手分けをしてフォローをした結果、成果に繋がった。
3. 代理店賠償セミナーの開催は趣を変えて、より多くの会員や未加入代理店の皆さまにご参加いただくため、福岡・久留米・筑豊・北九州の 4 会場をオンラインで繋ぎパブリックビューイング方式で開催した。またセミナー終了後、会場毎に懇親会を開催し会員間の交流や意見交換ができて、参加者からは一定の評価をいただき運営上のトライアルができた。一方、本セミナー開催に当たり代協未加入代理店さまに参加いただき、代理店賠償の必要性を理解いただき、加入いただく流れで会員増強を考えていたが、残念ながら未加入代理店さまのリアルでのご参加が少なかったので今後の課題と考える。
4. 組織委員会開催状況
組織委員は支部長が兼務している関係で、支部長会議の中で議論している。

教育委員会

代理店主・募集人の資質向上 及び 代理店の収益向上を目的に活動した。

1. 損保協会が認定する損保募集人資格の最高峰である「損害保険トータルプランナー」取得推進を、教育委員を中心に 7 支部、損保協会、損保各社と連携して募集ツール等を配布し情宣した結果、「損害保険大学課程コンサルティングコース」受講者目標 35 名に対し 48 名の申込があった。
2. 損害保険トータルプランナーの認知度向上のため、損保協会ホームページ「損害保険トータルプランナーがいる代理店」への情報登載を推進した。
3. 「損害保険大学課程コンサルティングコース」の受講運営サポートを、教育委員会が受け持ち委員の育成を行った。
4. 募集人教育は保険代理店に課せられた義務で、募集人一人ひとりに対応する教育体系と、エビデンスを残す管理が求められている観点から、日本代協アカデミーの情宣および登録推進への取組を行った結果、40 店の会員が本年度利用する事となった。

5. コロナ禍で実施できていなかった、代理店ベンチマーク研修の実施をした。
 実施先は、創業 1993 年の有限会社 七〇九保険企画 代表取締役 仲村 浩一 氏に、
 「代協で学んだこと、会社で生かしたいこと」・「10 年後の会社の姿を社員と一緒に考える
 理念経営で会社が変わる」について、原田教育委員長が現地取材した。
 尚、詳細レポートは 2024 年 4 月下旬に配信予定。
6. 教育委員会開催状況

	会 議 名	開 催 日	開催場所
1	第 1 回 教育委員会	2023 年 6 月 15 日	Zoom (WEB)
2	第 2 回 教育委員会	2023 年 11 月 21 日	ハイブリッド開催

企画環境委員会

公平・公正な募集環境の整備、代理店価値向上策の推進を目的に活動した。

1. 代理店制度に係る諸制度への取組

2023 年 7 月 27 日、損保会社 4 社 8 名、日本代協 12 名により「活力ある代理店制度等
 研究会」を開催、テーマは「あるべき手数料ポイント制度」・「『顧客本位の業務運営』の
 中で代理店の成長をどう考えるか」について議論された。議事録については会員にメー
 ル配信をして周知した。

2. 募集環境の整備 及び モニタリング

- ① 会員から不公正募集の疑いがある事例を収集し実態を確認した。併せて日本代協の企
 画環境委員会に報告し対応策を依頼した。
- ② 不公正事案の報告、特定修理業者、保険金請求サポート業者などの動向に関し、会員か
 らの情報提供をお願いし情報収集に努めた。

3. 代理店の価値向上策の推進

- ① 「事業継続力強化計画認定申請」のワークショップを、2 月 8 日に代理店経営サポー
 トデスク 粕谷室長に依頼し、リアル(福岡会場)と WEB のハイブリッドで開催した。
 現在、会員の約 140 店前後が認定及び申請中。

- ② BCP 策定については、支部活動の中で確認していただき、「事業継続力強化計画認定」と併せて策定の必要性を案内した。

4. 企画環境委員会開催状況

	会 議 名	開 催 日	開催場所
1	第 1 回 企画環境委員会	2023 年 6 月 9 日	代協事務局 会議室
2	第 2 回 企画環境委員会	2023 年 10 月 12 日	Zoom (WEB)
3	第 3 回 企画環境委員会	2023 年 12 月 20 日	Zoom (WEB)

CSR 委員会

地域社会に密着しリスクの防止や軽減の取組を組織全体の活動と位置づけ活動した。

1. 防災・減災に資する具体的かつ実効性のある活動の実施

- ① ぼうさい探検隊マップコンクールの参加を呼びかけ 5 団体の応募をいただいた。
また、参加には至らなかったものの、各支部 CSR 委員を中心に小学校や PTA など学校関係者に参加の声掛けを積極的に行った。
- ② 地震保険啓発普及キャンペーンを、10 月 26 日に北九州東支部・北九州西支部、10 月 27 日に筑豊支部を中心に実施した。
- ③ BCP 作成において各会員に声掛けが出来た一方、ハザードマップ、タイムラインの普及については積極的な情宣が出来なかった。

2. 地球環境保護活動として清掃活動への参加

- ① 6 月 11 日に開催された「福岡ラブアース・クリーンアップ 2023」に、福岡 3 支部が中心となり、百道浜会場と宮地浜海水浴場会場に分散して参加した。
- ② 9 月 9 日・3 月 9 日に久留米支部が「筑後川清掃活動」に参加した。

3. 社会貢献活動への積極的な参加

- ① 9 月 26 日に福岡西支部が中心となり、無保険車追放キャンペーンを実施した。
- ② 献血応援月間 11 月を献血応援月間として会員、従業員、その家族を中心に情宣し献血を呼びかけた。
- ③ 使用済み切手収集を年間通じて実施し、福岡市社会福祉協議会に寄贈した。
- ④ 8 月 2 日～8 月 8 日に開催される、こどもたちと咲かせるひまわりアート「ひまわり

絵画展」の設営及び撤収作業に、北九州東支部がボランティアとして参加。

4. 学校や消費者団体等との対話を図る、出前講座や消費者団体等との懇談会において対話活動を行い関係強化や人脈形成に努める活動は、1月28日(土)に開催された消費者相談員会議に参加したのみに留まった。
5. 「こども110番の保険代理店」の情宣活動は積極的な活動が出来なかった。
6. CSR委員会開催状況

	会議名	開催日	開催場所
1	第1回 CSR委員会	2023年5月23日	Zoom (WEB)
2	第2回 CSR委員会	2023年9月8日	Zoom (WEB)
3	第3回 CSR委員会	2023年11月10日	Zoom (WEB)

広報委員会

1. 会員に対して本会から発信する情報提供の確認率を上げる仕組みづくりの構築
 - ① 会員向けの情報発信ツールとしてLINEアカウント登録を推進した。登録は一定進んだものの、代協行事に参加されない会員に対して登録が進まないという課題が残った。
 - ② 福岡県代協ホームページについて都度バージョンアップを行っており、シンプルで分かり易い内容となっているが、これを広く会員に活用していただくため工夫していく必要がある。
 - ③ 日本代協ホームページ書庫・YouTubeチャンネルの登録を推進するため広報委員会で共有・情宣を行った。閲覧数・登録数の増加は確認できていないが、引き続き情宣を行う。
2. 情報発信の内容
日本代協、福岡県代協からの情報提供ツールとしてメールを活用した。
また各委員会・支部関係のニュース等は、LINEアカウントの他Facebook等SNSも活用した。
3. 福岡県代協ニュースの発刊

福岡県代協ニュースを年3回発刊した。紙面の内容は、活動報告や発刊後開催されるセミナー等の情報提供を行った。

4. みなさまの保険情報の活用を情宣

「みなさまの保険情報」の申込及び活用されている代理店様の声を載せたチラシを作成し情宣した。

結果は1会員の増加で、購入目標28会員に対し、20会員にとどまり課題が残った。

5. 広報委員会開催状況

	会議名	開催日	開催場所
1	第1回 広報委員会	2023年 6月7日	Zoom (WEB)
2	第2回 広報委員会	2023年 10月18日	Zoom (WEB)

会員サポート特別委員会

会員サポート事業は、会員の業務に於ける様々な場面（法律相談・事故・修理・レッカー・レンタカー・車両買取・ガソリンカード・その他）で、提携業者を活用することでよりスムーズな課題解決と、利用会員並びに代協事務局に事務手数料が支払われる仕組みを構築する活動を行った。またセミナー等会合終了後の懇親会への参加を働きかけ会員への情宣に努めた。

1. 会員に対し、会員サポート提携事業者の情宣を以下の方法で実施した。

- ① 最新の会員サポート提携事業者のチラシの作成および配布
- ② 福岡県代協ホームページへ掲載および最新情報への更新
- ③ 各会員サポート事業者に対し、支部例会や懇親会への積極参加の呼びかけ
- ④ 広報委員会を通じて会員に情宣

2. 会員サポート提携事業者を新たに2社追加

- ① 株式会社タスク
- ② 株式会社JOAホールディング（8LIFE）

3. 会員サポート提携業者との関係強化を計った。

- ① 総会后・新春セミナー終了後の懇親会での会員紹介
- ② DRP 全国大会への参加

4. 2023年度の収益事業収入は、目標に対し3%増の2,368,371円となった。

5. 会員サポート特別委員会開催状況

	会議名	開催日	開催場所
1	第1回 会員サポート特別委員会	2023年6月8日	Zoom (WEB)